

レジメン名：VRd (twice weekly) 療法

【適応癌腫】 多発性骨髄腫症

【1 コースの期間】 21 日 【最大コース数】 -

【催吐性リスク】 最小

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day (5)	day (6)	day (7)
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） ボルテゾミブ注射用3mg 濃度：2.5mg/mL 生理食塩液	皮下注[化療] 1.3 mg/m ² 0.52 mL/m ²		+00:00			+00:00			
注射										
Rp 02	※化学療法（薬剤部ミキシング） 1日1回 朝食後 14日分 レプラミドカプセル 5mg	※化学療法内服 25 mg/Body		+00:00	→ 14日まで					
注射										
Rp 03	※化学療法（薬剤部ミキシング） 1日1回 朝食後 レナデックス錠 4mg	※化学療法内服 10 錠		+00:00						

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (8)	day (9)	day (10)	day (11)	day (12)	day (13)	day (14)
Rp 01	※化学療法（薬剤部ミキシング） ボルテゾミブ注射用3mg 濃度：2.5mg/mL 生理食塩液	皮下注[化療] 1.3 mg/m ² 0.52 mL/m ²		+00:00			+00:00			
注射										
Rp 03	※化学療法（薬剤部ミキシング） 1日1回 朝食後 レナデックス錠 4mg	※化学療法内服 10 錠		+00:00						

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量（補正単位）	速度指示	day (15)						
Rp 03	※化学療法（薬剤部ミキシング） 1日1回 朝食後 レナデックス錠 4mg	※化学療法内服 10 錠		+00:00						

【備考】

腎機能に応じたレプラミドの投与量。

- ・ 30<CCr<60mL/min：10mg/day(忍容可能であれば 15mg も可)
- ・ CCr<30mL/min：5mg/day
- ・ 透析症例：5mg/day(HD 日は HD 後)

ST 合剤、アシクロピルの予防投与が推奨。

ボルテゾミブによる末梢神経障害に注意。G1/2(痛みなし)減量規定：1.0mg/m²→0.7mg/m²→投与中止。